



感謝でつながる

50th Anniversary

たもつくん通信



社長のひとりごとと 上越の風物詩 鮭の遡上の巻



こんにちは！『リフォームたもつ』の保坂です。早いもので、今年も残すところあと一ヶ月ですね。皆さんにとってどのような1年でしたか？ 今年、大雪に始まり、町おこしイベントやオリンピック、記憶に新しい秋篠宮殿下の長女・真子様のご成婚など思い返すと色々ありましたね。個人的にも色々な活動のお手伝いや出来事があり、充実した1年だったように感じます。来年は、どんな年になるか今から期待半分、不安半分といった気持ちです。

先月末、暮れの訪れを知らせる風物詩でもある、桑取川の鮭の遡上を見てきました。実は僕、この桑取川の鮭の遡上と鮭漁を見ることは今回が初めてでした。河川敷には桑取川漁業組合の管理している採抱所があり、そこでは投網漁で取った鮭をメス・オスの選別をしていけすに入れていました。また、鮭の販売も行っていて、新鮮な鮭を購入できます。ちょうど、僕が言ったときに組合長と話す機会があったので、鮭について話を聞きました。

本来、鮭は平均4年で出身の川に戻ってくるとのことです。鮭は冷たい水を好むので、川を下り海に出るとすぐ北に向かうそうです。この性質の為、鮭の遡上が見れるのは、新潟が最南端ということでした。また、平均4年というサイクルは決まっています、出身の川

に戻ることができるのは、その川から出るアミノ酸を感じ、頼りにして戻ってくるとのことです。この話を聞きましたら、この広大な海といくつもある川の中から地元のアミノ酸という物質を感じ取り戻ってくるという生き物の不思議を改めて感じ感動しました。そして、水産資源としての鮭もそうですが、鮭の採取から人口ふ化させて、また漁をするというサイクルが環境保全という観点で見ても、海や川をきれいにしないとこのサイクルが回らなくなるということも気づかせてもらいました。



さて、来年僕は、4回目の年男を迎え、5巡目のスタートの年となります。初心にかえり、新たな気持ちで新年を迎えられるよう準備したいと思います。では、皆さん、少し早いですが、良いお年を御迎え下さい。そして、来年もどうぞ『リフォームたもつ』をよろしくお願い致します。

癒しの旅

小諸城址・懐古園の巻



こんにちは！店長の石野です。今回は小諸城址・懐古園を散策してきました。紅葉には少し遅かったですが、おかげで樹齢推定500年の榎(けやき)に自生する宿り木、紅葉の絨毯などを見ることができました。

また、園内で保存会の方々が吹いている草笛の音色には大変癒されましたし、日本さくら名所100選にも選ばれているとのこと、桜の季節にも訪れてみたいと思います。帰りは松代荘・国民宿舎で一風呂浴びて、久しぶりにゆっくりとした一日を過ごしてきました。

さて、今年も沢山の方々からお声がけいただきお仕事をさせていただきました。また、年内工事が間に合わず、来春に予定を延期していただいたお客様もいらっしゃいます。ありがとうございます。引き続き皆様のお役に立てるよう頑張っておりますので、来年もよろしくお願い致します。



大榎の宿り木



紅葉の絨毯

株式会社 保坂屋

〒942-0062 新潟県上越市松村新田字大道25-1
 電話:025-543-1323 FAX:025-543-2806
<http://www.hosakaya.co.jp/>

些細なことでも喜んで！

住まいのちょっとした悩みでお困りの方は今すぐお電話ください！

受付時間 月曜～金曜 8:30～18:00
 土曜・日曜 10:00～17:00

0800-800-0239

